

道内の感染状況等について

【令和3年2月18日】

主な指標の状況

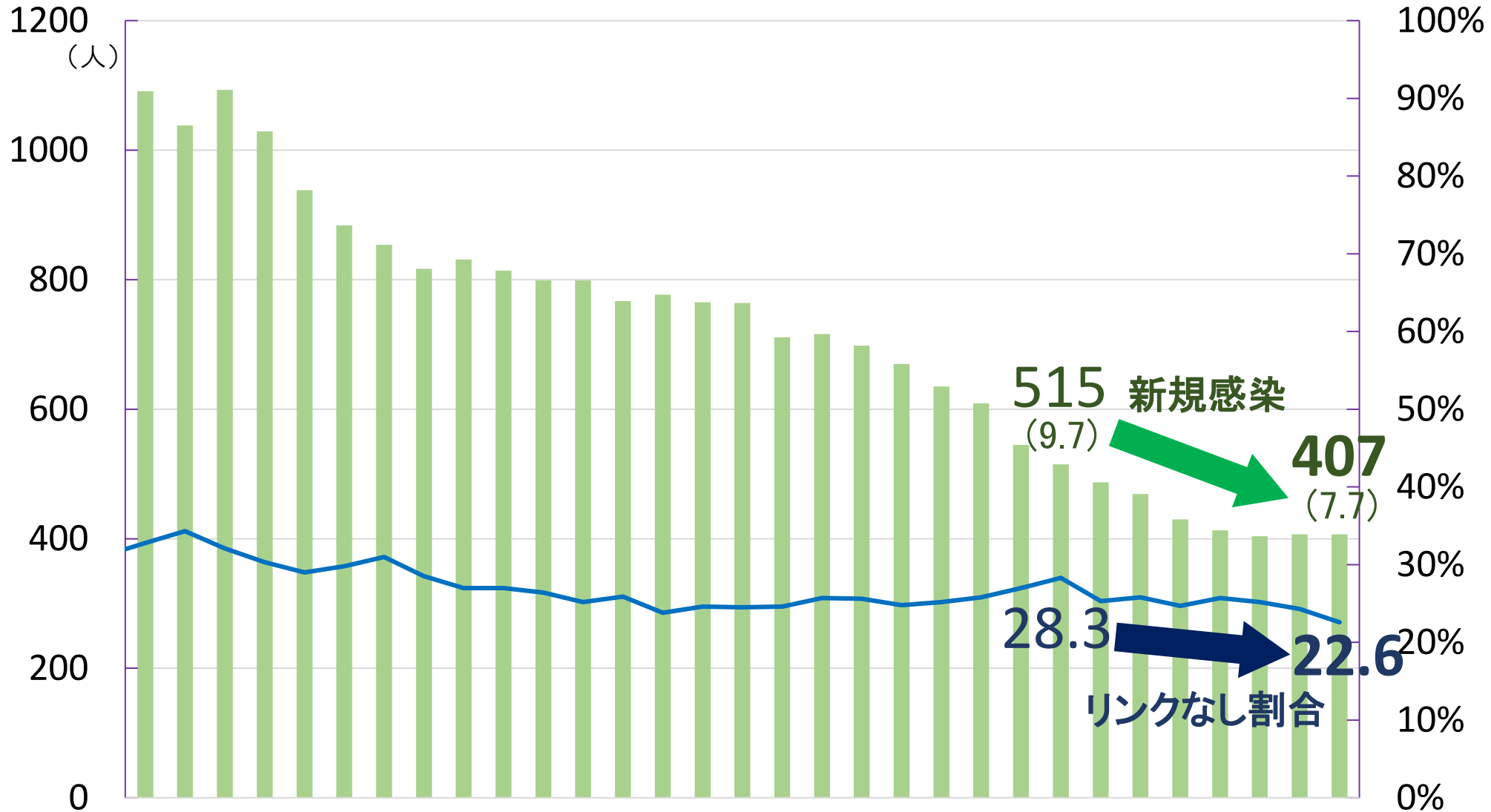
	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (2/17)	404床 ↓	16床 ↑	798人 ↓	2.8% ↓	407人/週 (7.7人) ↓	0.79 ↓	22.6% ↓
うち札幌市内	127床 ↓	10床 ↑	415人 ↓	3.2% ↓	229人/週 (11.7人) ↓	0.69 ↓	24.5% ↓
ステージ4基準	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%
ステージ3基準	250床	25床	増加	増加	133人/週 (2.5人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数
 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

新規感染者の状況

新規感染数(7日間合計)

リンクなし割合(7日間平均)



1/18

2/10

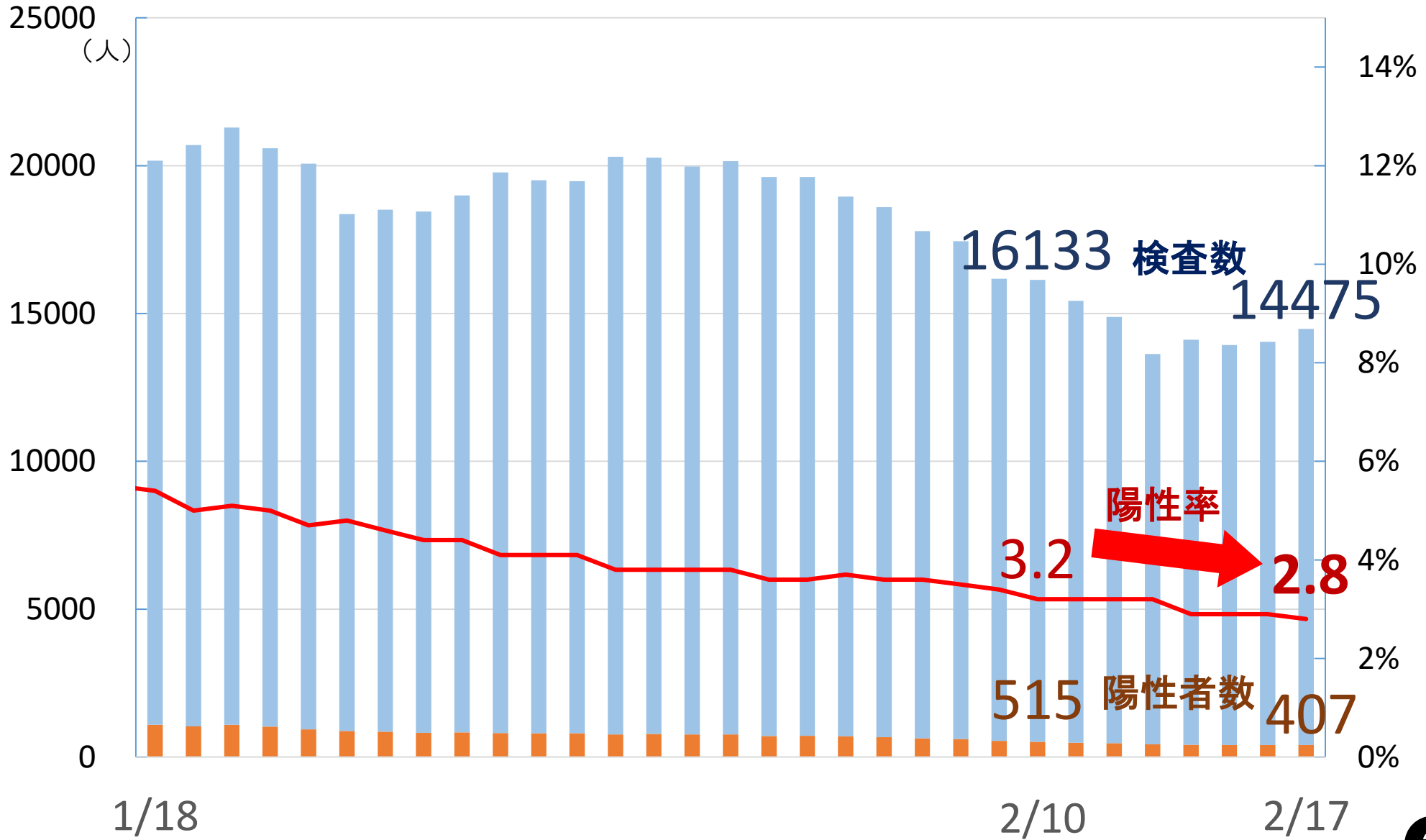
2/17

()は10万人当たり人数

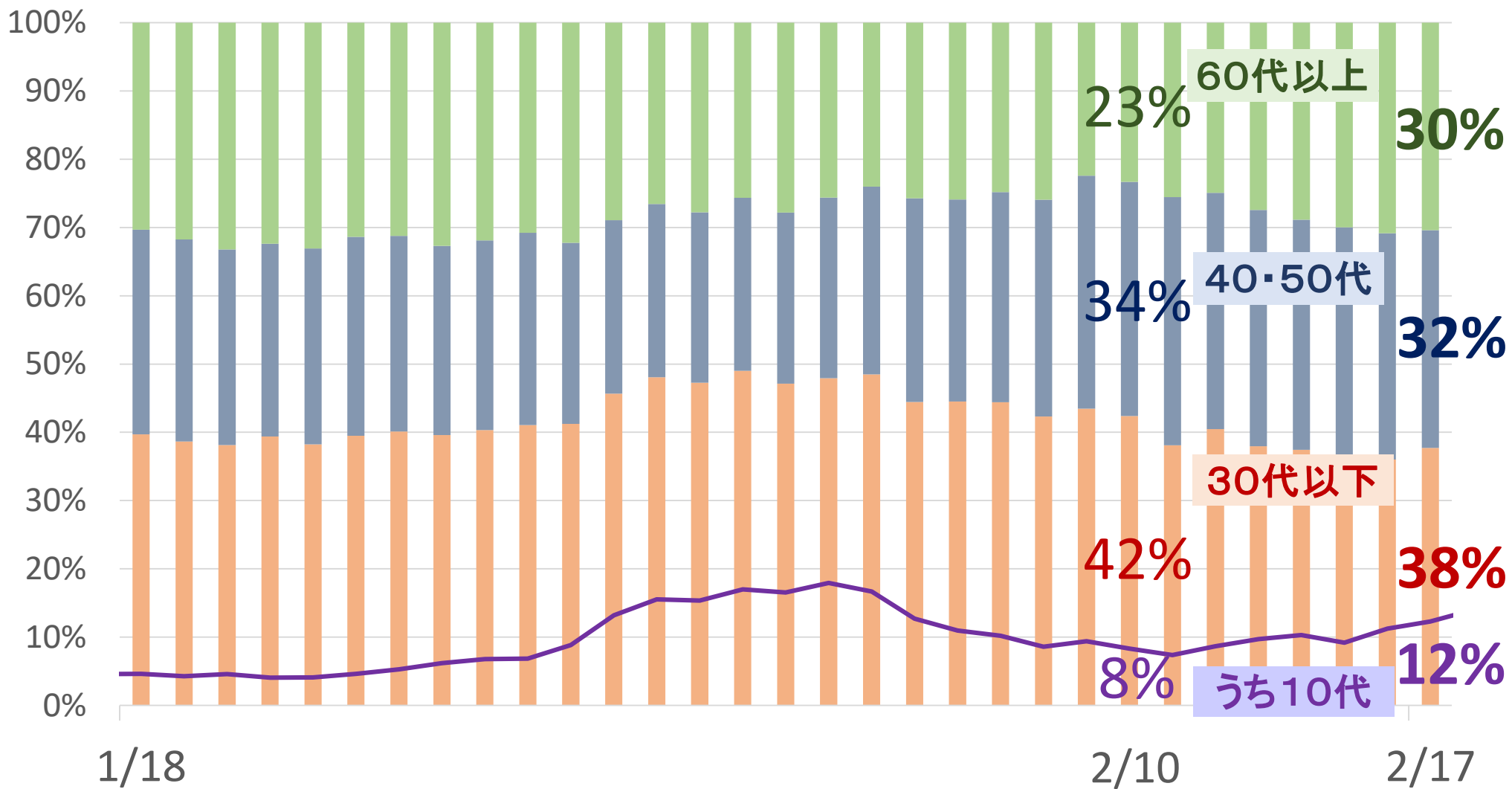
検査数・陽性率の状況

検査数・うち陽性者数（7日間合計）

陽性率（7日間平均）



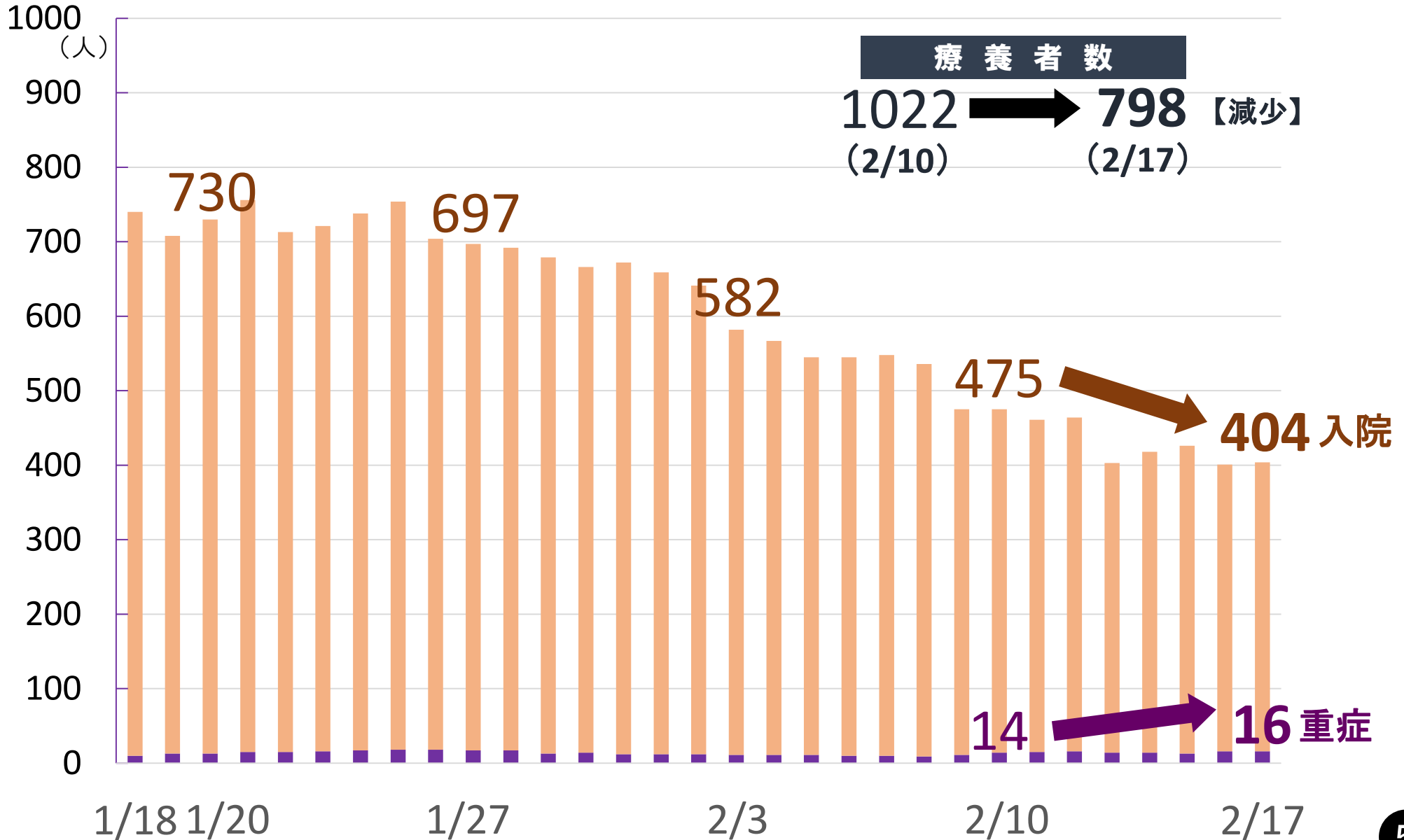
新規感染者の年代別割合(全道)



(新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計)

医療提供体制の状況

入院者数・うち重症者数



地域別の感染状況

	空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	道外	合計
2/4 ～ 2/10	1	406	30	9	6	32	1	16	0	1	4	3	6	0	0	515
2/11 ～ 2/17	1	296	29 うち 小樽市 (12)	4	0	18	0	22	10	0	1	0	24	2	0	407

※「居住地」により整理。なお、各保健所設置市が居住地非公表として発表した者は、各振興局等に含めて計上。

集団感染の発生状況

	11月	12月	1月	2月 (2/17まで)
医療施設 福祉施設	47件 (1883人)	45件 (1571人)	26件 (664人)	9件 (142人)
事業所等	17件 (220人)	7件 (143人)	10件 (109人)	6件 (76人)
飲食店等 (※)	19件 (222人)	7件 (56人)	15件 (174人)	4件 (25人)
学校	11件 (179人)	10件 (202人)	7件 (196人)	2件 (12人)
合計	94件 (2504人)	69件 (1972人)	58件 (1143人)	21件 (255人)

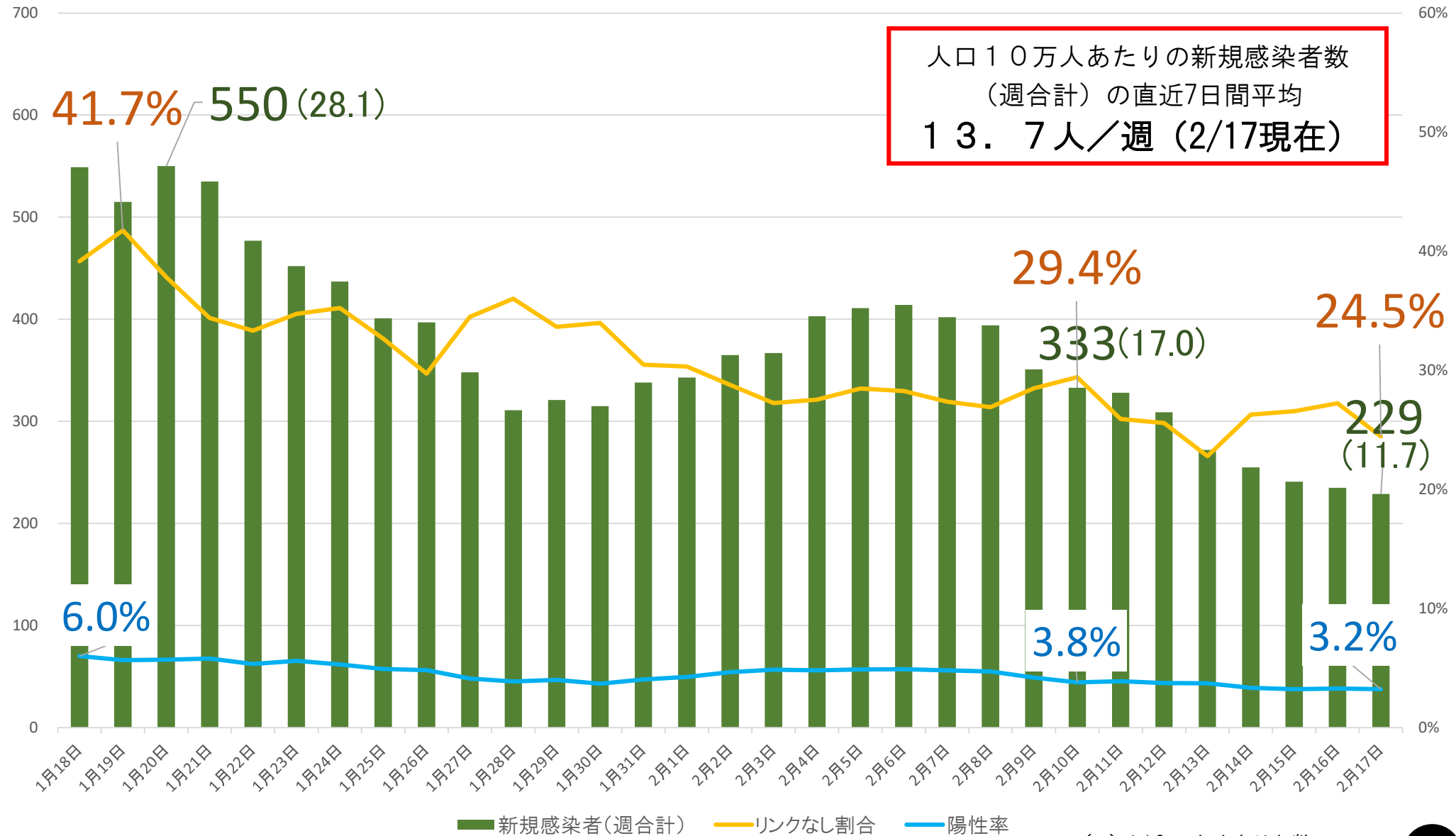
※接待を伴うものを含む

集団感染の発生状況(札幌市／札幌市以外)

	1月		2月(2/17まで)	
	札幌市	札幌市以外	札幌市	札幌市以外
医療施設 福祉施設	10件 (292人)	16件 (372人)	6件 (80人)	3件 (62人)
事業所等	2件 (17人)	8件 (92人)	3件 (38人)	3件 (38人)
飲食店等 (※)	3件 (28人)	12件 (146人)	2件 (11人)	2件 (14人)
学校	3件 (58人)	4件 (138人)	1件 (6人)	1件 (6人)
合 計	18件 (395人)	40件 (748人)	12件 (135人)	9件 (120人)

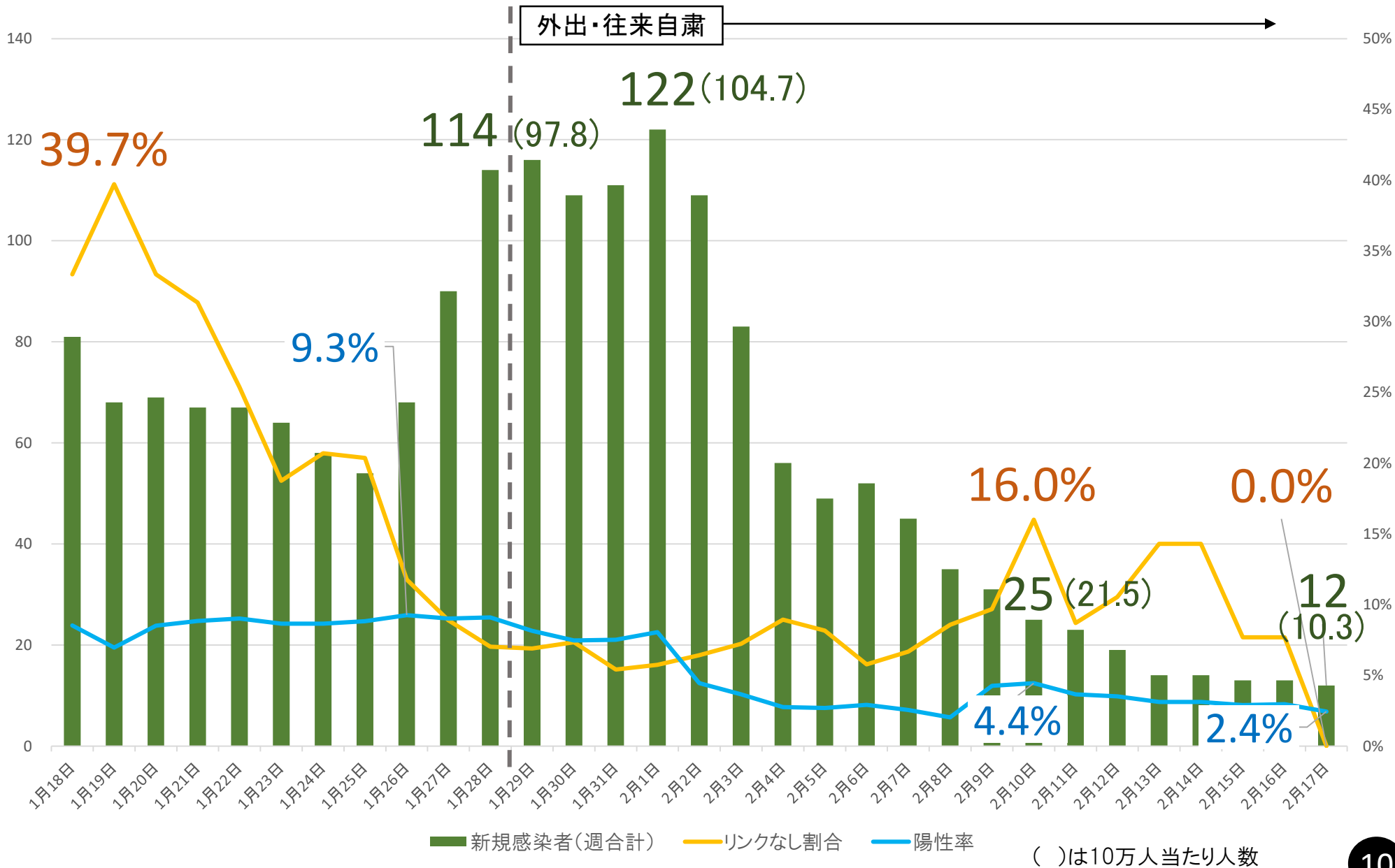
※接待を伴うものを含む

札幌市の感染状況



()は10万人当たり人数

小樽市の感染状況



総評 ①

【感染状況】

- 全道の新規感染者数は、先週に比べ減少し、人口10万人当たり7.7人となった。
- 全道各地で、医療施設・福祉施設、事業所などで集団感染が発生。
- 札幌市の新規感染者数は減少しており、人口10万人当たり11.7人となった(7日間平均では、13.7人)
- 小樽市の新規感染者数は先週に比べ減少し、人口10万人当たり10.3人となった。

【医療提供体制】

- 入院患者数は先週に比べ減少したが、全道で400床、札幌市内は120床を超えており、道の警戒ステージ4相当の水準が続いている。また直近では増加が続いた期間もあった。重症者数は増加傾向。
- 療養者数は先週に比べ減少。

総 評 ②

【今後の対応】

- 新規感染者数及び入院患者数等は減少傾向であるが、この傾向を確実なものとするため、引き続き飲食の場面におけるリスク回避など感染拡大防止の徹底に取り組む必要がある。
- 札幌市の新規感染者数(週合計)の直近7日間平均が15人を下回り、新規感染の状況には改善が見られる。一方、入院患者数は道の警戒ステージ4相当となっており、現時点では時短要請を前倒し解除できる状況には至っていない。前倒し解除については、今後、道内の病床は350床、札幌市内は110床を目安として検討する。